

歴史散策

湧別



半沢真吉



徳弘正輝

北限のリンゴ

明治20年に、徳弘正輝がリンゴ栽培の試作を始め、その後南兵村にリンゴの苗木が植えられました。

戦前戦後を通じて町の代表的な特産品として、最盛期には240haで栽培されていました。今も「北限のリンゴ」として栽培され伝承されています。



寛文元年	●松前藩士・吉田作兵衛が作成した「元禄御国絵図」に「ゆうべち」の地名。
明治5年	●北見4郡の村名が定められ、「ユウベツ村」が誕生。紋別戸長管下に置かれる。
明治15年	●後に紋別戸長となった半沢真吉が、湧別河口付近に開拓の一步を印す。 ●徳弘正輝が湧別に定住。
明治17年	●湧別に駅通が設置される。
明治20年	●徳弘正輝がナオザネ(中湧別)に移住、牛豚を飼育し、リンゴを試作。
明治25年	●湧別原野基線道路が開通する。
明治29年	●湧別屯田兵村の建設工事着手。
明治30年	●湧別屯田第1陣が移住。●湧別小学校設置。●紋別ほか9ヶ村戸長役場管轄より分離し湧別戸長役場を設置。 ●屯田市街に渡辺表太の店舗開店。
明治31年	●5中隊が仮学校開設。●4中隊が仮学校開設。●湧別屯田第2陣が移住。 ●北湧尋常高等小学校創立。 ●南兵村に初めてリンゴの苗木が入る。
明治36年	●屯田兵現役解除。
明治38年	●南湧小学校の前身、南分教場を開設。 ●屯田市街で大火。
明治39年	●中湧別小学校の前身、北分教場を開設。 ●戸長役場が廃止され2級町村制施行。湧別村役場を設置。
明治41年	●北湧尋常小学校新校舎の落成式挙行。
明治43年	●湧別村を分割し6号線以南の区域に上湧別村を置き、湧別村を下湧別村と改称。
大正2年	●富美特別教授場を設置。 ●開盛特別教授場を設置。
大正5年	●湧別鉄道(社名測～下湧別)が開通。
大正6年	●名寄線の鉄道工事、中湧別と名寄を起点に着手。
大正8年	●上湧別村から遠軽村が分村。
大正10年	●名寄東線(後に名寄本線)の中湧別～興部間が開通。
昭和4年	●富美に郵便取扱所設置。 ●上湧別商工会が結成。
昭和5年	●中湧別商工会が結成。
昭和9年	●中湧別市街で開村以来の大火発生。初めて消防自動車2台導入。
昭和10年	●西湧網線開通。

昭和11年	●北湧校と南湧校が統合、上湧別尋常高等小学校創立。
昭和14年	●北海道最初の組合病院「久美愛病院」が開院。
昭和17年	●ポント浜で機雷爆破、多数の犠牲者を出す大惨事発生。
昭和18年	●中湧別小学校旭分教場を設置。
昭和22年	●湧別、中湧別、上湧別、芭露、上芭露、東芭露、計呂地中学校、登栄床、信部内、西芭露、開盛、富美、上富美分校設置。 ●上湧別村役場中湧別出張所を開設。 ●中湧別市街で火災。
昭和23年	●道立遠軽高校上湧別分校(定時制)が設置される。●東湧小学校設置。 ●上湧別、湧別、芭露、上芭露、計呂地農業協同組合設置。 ●開盛、富美の中学校分校を本校に昇格。
昭和24年	●登栄床、信部内、西芭露、上富美の中学校分校を本校に昇格。
昭和26年	●北海道銀行中湧別支店が開設。 ●遠軽信用金庫上湧別出張所が開設。
昭和27年	●遠軽信用金庫中湧別出張所が開設。
昭和28年	●組合立北海道湧別高等学校が設立。 ●上湧別村に町制が施行され、上湧別町となる。 ●下湧別村に町制が施行され、湧別町となる。
昭和29年	●湧別町文化協会設立。●国保芭露診療所開設。●五鹿山桜まつりが始まる。
昭和31年	●湧別高等学校が道立に移管される。 ●私立中湧別保育所(季節保育所)が光照寺境内に設置。●湧別町観光協会設立。 ●芭露隔離病舎完成。
昭和32年	●屯田家族会結成。●チューリップ耕作組合設立。●湧別大橋竣工。●湧別漁港起工。 ●登栄床漁港完成。
昭和33年	●計呂地水道完成。●ハロー川堤防着工。 ●湧別町体育協会設立。●中湧別産業会館建設。
昭和34年	●池内工業の工場建設。
昭和35年	●湧別中学校総改築工事竣工。●町立中湧別季節保育所設置。●上湧別町体育協会設立。●湧別町林業研修センター竣工。
昭和36年	●湧別町商工会設立。●上湧別、中湧別商工会が合併し上湧別町商工会設立。
昭和37年	●上湧別町文化協会設立。 ●信部内中学校が湧別中学校に統合。 ●遠軽信用金庫湧別支店開業。

昭和38年	●志撫子中学校が湖陵中学校に統合。 ●計呂地林道完成。 ●上湧別季節保育所設置。
昭和39年	●計呂地中学校が湖陵中学校に統合。 ●上芭露志撫子間連絡道路自衛隊工事で完成。
昭和40年	●中湧別橋(7号線)が竣工。●上湧別橋が竣工。●湧別消防会館落成。●湖陵中学校落成。●登栄床中学校が湧別中学校に統合。
昭和41年	●湧網線に大型ディーゼルカーの運行開始。 ●認可保育所の中湧別保育所設置。 ●東芭露中学校が湖陵中学校に統合。 ●サロマ湖灯台竣工。 ●東芭露西芭露連絡道路自衛隊工事で完成。
昭和42年	●町立上湧別中学校統合校舎完成。
昭和43年	●上湧別、中湧別に上水道通水。●湧別商工会館建設。●湧別市街歩道完成。 ●学校給食組合設立。●上芭露中学校・西芭露中学校が湖陵中学校に統合。
昭和44年	●学校給食センターが給食を開始。 ●東湧地区営農用水施設完成。 ●湧別停車場サロマ湖線が道道に昇格。
昭和45年	●計呂地停車場計呂地線が道道に昇格。 ●芭露簡易水道完成。●町立開盛保育所設置。●社会福祉会館落成。●上湧別観光協会設立。
昭和46年	●大町桂月歌碑、登栄床サロマ湖畔に建立。 ●湖陵中学校プール竣工。
昭和47年	●中湧別東1条通り舗装工事竣工。(町内初の舗装工事)
昭和48年	●川西・信部内・東湧・登栄床小学校が湧別小学校に統合。●円山、登栄床地区サロマ湖畔「自然休養林」に指定。
昭和48年	●中湧別歯科診療所が開業。 ●上湧別歯科診療所が開業。 ●中湧別町宮野球場建設。
昭和49年	●みのり幼稚園が開園。●シブノツナイ沼が北海道自然保護条例に基づき、保護地区に指定。●サロマ湖に流氷流入。
昭和50年	●国道238号線町内全区間舗装完成。 ●道道湧別停車場サロマ湖線改良舗装完成。 ●郷土館・武道館竣工。
昭和51年	●湧別大橋歩道橋完成。●湧別常設保育所竣工。●湧別町林業研修センター竣工。 ●湧別総合体育館竣工。
昭和52年	●湧別地区農業研修センター完成。 ●東芭露小学校が芭露小学校に統合。 ●芭露診療所完成。●上湧別保育所設置。 ●上湧別厚生病院が中湧別に移転し新築落成する。

昭和53年	●湧別町役場新庁舎完成。●芭露畜産研修センター、ファミリースポーツセンター完成。●芭露保育所完成。 ●老人憩いの家完成。●農村環境改善センター落成。●町民運動広場、テニスコート完成。
昭和54年	●湧愛園完成。●川西営農用水施設及び登栄床地区飲雑用水施設完成。 ●かおる保育所完成。●湧別葬斎場完成。 ●錦水産種苗供給施設(養魚池)完成。
昭和55年	●第1回屯田ふるさとまつり開催。 ●志撫子小学校が芭露小学校と統合し新校舎完成。 ●登栄床保育所完成。●登栄床漁港整備完成。●湧別漁業協同組合新事務所完成。
昭和56年	●中湧別総合体育館完成。 ●湧別町営プール完成。
昭和57年	●町民憩いの広場完成。●湧別町農業共済組合家畜診療センター完成。
昭和58年	●町営芭露テニスコート完成。 ●上湧別斎場完成。
昭和59年	●上水道施設完成。●芭露御園山開園。 ●錦農村公園完成。
昭和60年	●ファミリー愛ランドYOU開園。 ●第5回全国豊かな海づくり大会を登栄床漁港で開催。●湧別簡易水道完成。 ●三里浜キャンプ場完成。 ●皇太子殿下、同妃殿下行啓記念碑建立。
昭和61年	●第1回湧別原野オホーツク100kmクロスカントリースキー大会開催。●上富美小学校が富美小学校に統合。●リバーサイドゴルフ場完成。●湧別町宮野球場完成。 ●三里浜展望公園完成。
昭和62年	●第1回チューリップフェア開催。●国鉄湧網線廃止。●湧網線代替バス運行開始。 ●町民運動公園完成。●上湧別町役場新庁舎完成。
昭和63年	●第1回七夕まつり開催。
平成元年	●JR名寄線廃止。●名寄線代替バス運行。 ●特別養護老人ホーム湧別オホーツク園完成。●計呂地鉄道公園完成。
平成2年	●オホーツク国際漫画大賞を創設。 ●大型麦乾燥調整貯蔵施設完成。 ●サロマ湖漁港着工。●1号橋完成。 ●西芭露小学校が芭露小学校に統合。
平成3年	●機雷殉難の塔建立。●上芭露小学校が芭露小学校に統合。●湧別卸売市場完成。
平成4年	●台風10号・17号が本道を直撃し、町内各所で被害。●地場産品加工センター落成。 ●中高生国際交流派遣事業団がカナダ・アルバータ州へ出発。

平成5年	●文化センターTOM完成。 ●高齢者生活福祉センター落成。 ●屋内ゲートボール場落成。
平成6年	●サロマ湖100kmウルトラマラソン世界大会開催。●湧別川河川緑地公園パークゴルフ場供用開始。●芭露地区雑用水道施設落成。●サロマ湖いこいの森落成。 ●畑地かんがい事業の一部供用開始、4の1地区で通水。
平成7年	●ふるさと館JRY完成。●緑地等管理中央センター「レイクパレス」落成。
平成8年	●文化センターさざ波落成。●湧別図書館落成。●第1回ゆうべつ大漁みなとまつり開催。●登栄床地区排水処理施設完成。 ●中湧別橋完成。
平成9年	●緑町バス待合所完成。 ●登栄床漁業集落排水施設供用開始。 ●上芭露へき地保育所開所。
平成10年	●消防団芭露分団車庫・団員詰所完成。 ●保健福祉センター落成。●台風5号・7号による災害発生。●上湧別町土地改良区解散。●カナダ・アルバータ州ホワイートコート町と友好都市提携を結ぶ。 ●温泉湧出(1,635m/38.3℃)
平成11年	●上湧別町、遠軽町の両農協が合併し「JAえんゆう」が発足。●新学校給食センター完成。●遠軽地区リサイクルセンター完成。 ●計呂地へき地保育所開所。
平成12年	●記録的な大雪による被害。●ニュージランド・セルウィン町と友好都市提携。 ●国営・道営かんがい排水事業竣工。 ●中湧別保育所・子育て児童センター・なかよし児童館完成。●百年記念公園完成。
平成13年	●移動通信用鉄塔施設完成。●湧別町一般廃棄物最終処分場完成。 ●リラ街道「北のまちづくり賞・花と緑部門」知事賞受賞。●湧別資源環境施設完成。
平成14年	●一般ゴミ分別収集開始。●温泉入浴施設「チューリップの湯」完成。●湧別終末処理場完成。●湧別農協・芭露農協・湧別町畜産農協合併、「湧別町農協」発足。 ●リラ街道「全国花のまちづくりコンクール」農林水産大臣賞受賞。
平成15年	●一般ゴミ有料化開始。●佐呂間町、上湧別町、湧別町合併協議会設立。 ●中山町、新篠津村との友好都市提携が結ばれる。●湧別高校創立50周年記念式典開催。
平成16年	●遠軽地区4町村との合併協議会設置についての住民投票が実施され、上湧別町で過半数の賛成がなく手続きは終了。●台風18号による災害発生。●100年に一度といわれる記録的な暴風雪に見舞われる。●「屯田兵村と兵屋」が北海道遺産に認定される。 ●上湧別中学校新校舎完成。

平成17年	●芭露パークゴルフ場完成。●遠軽地区森林組合発足。
平成18年	●佐呂間町、上湧別町、湧別町合併についての住民投票実施。湧別町が反対多数により協議会解散。●IAUワールドカップ第20回サロマ湖100kmウルトラマラソン開催。 ●低気圧による記録的な暴風雨災害による住民避難、導水管破損による断水。 ●児童複合施設「たんぼほ」完成。 ●かおる保育所が湧別保育所に統合。 ●役場計呂地・上芭露出張所廃止、芭露出張所を湧別町農協芭露支所に移転。 ●えんゆう農協と丸瀬布、生田原農協が合併し新「えんゆう農協」が発足。
平成19年	●登栄床保育所が湧別保育所に統合。 ●厚生病院が無床診療所「上湧別厚生医院」になる。
平成20年	●湧別町・上湧別町による両湧別町合併協議会設立。
平成21年	●湧別町・上湧別町・北海道厚生連による「ゆうゆう厚生クリニック」完成。 ●両湧別町合併協定書調印。新「湧別町」が発足。 ●両町社会福祉協議会合併協定書調印。 ●新「湧別町」初代町長に原田雅美就任。 ●芭露地区会館完成。
平成22年	●登栄床地区防災センター「浜風」完成。 ●(仮称)自治基本条例検討委員会設置。 ●町花町木検討委員会設置。 ●第1期湧別町総合計画審議会設置。
平成23年	●自治基本条例策定委員会設置。 ●町花に「チューリップ」、町木に「オンコ」を制定。●湧別町自治会連合会発足。 ●湧別町農業委員会誕生。 ●中湧別歯科診療所開院。
平成24年	●第1期湧別町総合計画策定。 ●湧別町観光協会発足。 ●宮の森センター完成。
平成25年	●暴風雪による被害。●湧別町防災メール「サポートメール」防災ゆうべつ」導入。 ●第2代町長に石田昭廣就任。
平成26年	●湧別町自治基本条例施行。 ●湧別町自治推進委員会設置。 ●サポートセンター「はらうオープン」。 ●七夕まつりと屯田ふるさとまつりが統合し、第1回屯田七夕まつり開催。

ゆうべつ

湧別最大の悲劇、機雷事故で町内外の112名が犠牲に

昭和17年に浮遊機雷2個が村の沿岸に漂着。戦時教育の一環として一般公開した爆破処理作業中に大轟音とともに機雷が爆破し、一瞬にして作業員と見学者合わせて106名の死者を出した(後に6名の重傷者も死亡)。

開村以来の大惨事となったこの事故は、村の人々の心に大きな傷跡を残しました。



100年前の分村から100年後の握手

平成21年10月5日に上湧別町と湧別町が合併し、新「湧別町」が誕生しました。

明治43年に湧別村が上湧別村と下湧別村に分村してから一世紀のときを経て、再び重なり合い、新しい歴史を歩むことになりました。

